

D I AMアジアソブリン債券ファンド（毎月決算型）

<愛称：アジア・ボンド・コレクション>

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I AMアジアソブリン債券ファンド（毎月決算型）」は、2019年6月13日に第54期の決算を行いました。

当ファンドは、日本を除くアジアの現地通貨建てのソブリン債券（国債、政府機関債および国際機関債）を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2018年12月14日～2019年6月13日

第49期	決算日：2019年1月15日	
第50期	決算日：2019年2月13日	
第51期	決算日：2019年3月13日	
第52期	決算日：2019年4月15日	
第53期	決算日：2019年5月13日	
第54期	決算日：2019年6月13日	
第54期末 (2019年6月13日)	基 準 価 額	9,269円
	純資産総額	187百万円
第49期～ 第54期	騰 落 率	0.2%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

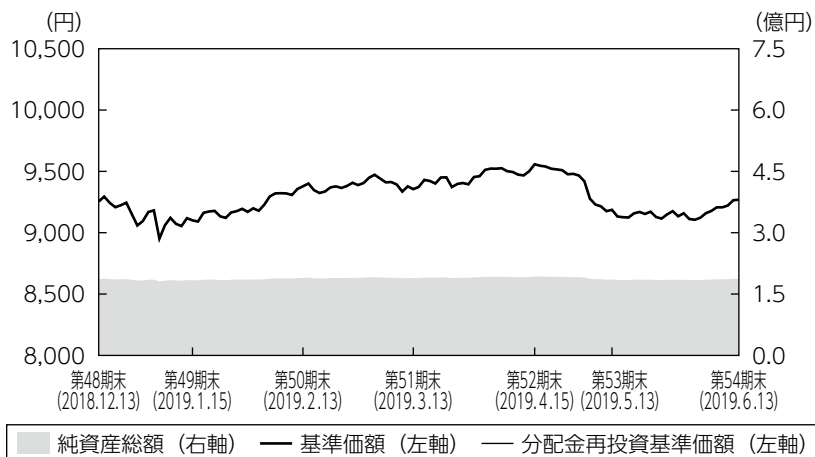
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第49期首： 9,254円
 第54期末： 9,269円
 （既払分配金 0円）
 騰落率： 0.2%
 （分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米中貿易摩擦への不透明感などから投資家のリスク許容度が低下し、リスク回避的に円が強含み、アジア諸国の通貨が概ね下落したことなどが基準価額にマイナスに寄与しました。一方、債券市場では、米中貿易摩擦や世界的な景気減速懸念、各国の中央銀行のハト派化などを受けてアジア諸国の国債利回りが概ね低下（価格は上昇）したことなどは基準価額にプラスに寄与しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第49期～第54期 (2018年12月14日 ～2019年6月13日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	75円	0.805%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,295円です。
(投信会社)	(36)	(0.392)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(36)	(0.392)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	17	0.185	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(17)	(0.184)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	92	0.991	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2014年12月15日 設定日	2015年6月15日 決算日	2016年6月13日 決算日	2017年6月13日 決算日	2018年6月13日 決算日	2019年6月13日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	10,132	9,014	9,234	9,253	9,269
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	1.3	△11.0	2.4	0.2	0.2
参考指数の騰落率 (%)	—	1.3	△9.8	5.2	3.5	3.2
純資産総額 (百万円)	200	203	181	185	185	187

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はF T S E アジア国債インベスタブル・インデックス (円ベース、為替ヘッジなし) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。

投資環境

米中貿易摩擦に対する不透明感や、世界的な景気減速懸念、各国の中央銀行のハト派化などを受けて世界的に国債利回りは低下しました。アジア諸国の国債利回りもほぼすべての国の長期国債利回りが低下しました。マレーシア中央銀行は、予想される景気減速に対処することを狙いとして、2019年5月には2016年7月以来となる利下げを決定しました。

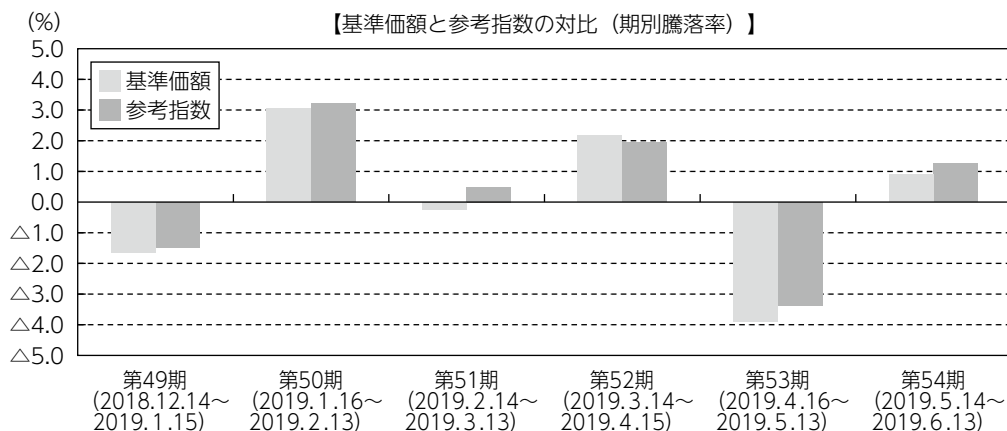
為替市場では、米中貿易摩擦に対する不透明感が根強く、比較的中国との経済的なつながりも大きいアジア諸国の通貨は売られやすい地合いとなりました。また、世界的な景気減速懸念が意識される中、投資家のリスク許容度が低下したことなどから、安全資産として円が買われやすい展開となったことなどもアジア諸国の通貨の下落要因となりました。

ポートフォリオについて

リスク回避的な地合いを警戒して、経常収支が黒字で且つ政治的にも安定しているシンガポールの組入比率を高位に維持しました。また、経常赤字ではあるものの比較的政治が安定していることや債券の利回りが高いことなどを評価し、インドネシアの債券の組入比率も高位に維持しました。一方、フィリピンは脆弱性を考慮し、組入比率を低位に維持しました。

参考指数との差異

当ファンドはベンチマークを定めておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数であるF T S Eアジア国債インベスタブル・インデックス（円ベース、為替ヘッジなし）の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2018年12月14日 ～2019年1月15日	2019年1月16日 ～2019年2月13日	2019年2月14日 ～2019年3月13日	2019年3月14日 ～2019年4月15日	2019年4月16日 ～2019年5月13日	2019年5月14日 ～2019年6月13日
当期分配金（税引前）	－円	－円	－円	－円	－円	－円
対基準価額比率	－％	－％	－％	－％	－％	－％
当期の収益	－円	－円	－円	－円	－円	－円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	987円	1,013円	1,024円	1,054円	1,066円	1,090円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

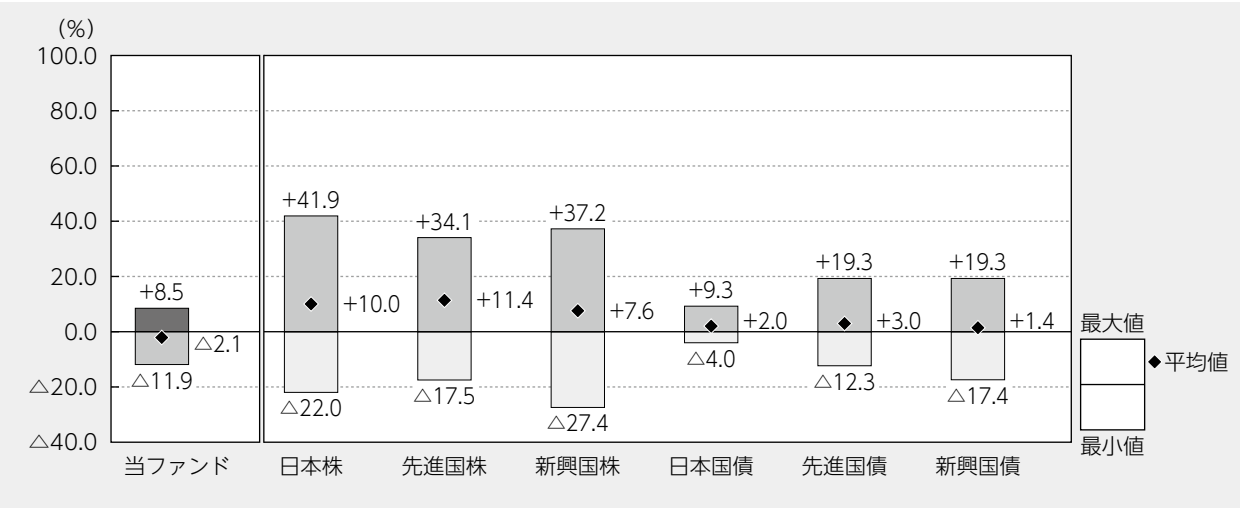
世界経済は、米中貿易摩擦や米国の景気減速懸念などを受けて、先行き不透明な状況となっていることなどから国債利回りの低下圧力になると考えられます。今後も米国などの金融政策はアジア諸国への影響も大きいため、その先行きには注意が必要です。世界的な景気動向を見極めつつ、慎重に投資先を選定する方針です。

個別国では、米中貿易問題の影響を受けやすい韓国や、経常赤字国であり脆弱とみなされやすいインドネシアやフィリピンなどに対しては、マーケットの状況を慎重に見極めつつ投資を行っていく方針です。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券
信 託 期 間	2014年12月15日から2024年12月13日までです。
運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
主要投資対象	日本を除くアジアの現地通貨建てのソブリン債券（国債、政府機関債および国際機関債）を主要投資対象とします。
運 用 方 法	<p>組入債券は、組入時において、S & P社またはM o o d y's社の格付がB B B格またはB a a格以上を取得しているものとします。ただし、両社が格付を付与している場合には、高い方の格付を基準とします。また、当ファンドが保有する債券の格付が上記基準未滿となった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。</p> <p>債券の組入比率は、景気・金利・為替動向、財政・金融政策を中心としたファンダメンタルズ分析に基づき、投資対象銘柄の発行規模やポートフォリオの通貨分散、市場の流動性等を考慮した上で決定します。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。</p>
分 配 方 針	決算日（原則として毎月13日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として配当等収益を中心に分配を行うことを基本とします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド：2015年12月～2019年5月
代表的な資産クラス：2014年6月～2019年5月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数
日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債…NOMURA-BPI国債
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）
（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2019年6月13日現在）

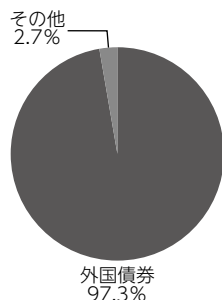
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
SINGAPORE 2.125 06/01/26	シンガポール・ドル	9.9%
MALAYSIA 3.733 06/15/28	マレーシア・リンギット	9.0
INDONESIA GOV'T 8.375 03/15/24	インドネシア・ルピア	9.0
KOREA TREASURY BOND 2.375 12/10/27	韓国・ウォン	7.8
INDONESIA GOV'T 8.375 03/15/34	インドネシア・ルピア	6.3
THAILAND 3.85 12/12/25	タイ・バーツ	5.6
KOREA TREASURY BOND (TAX) 3.75 12/10/33	韓国・ウォン	5.5
INDONESIA GOV'T 9.0 03/15/29	インドネシア・ルピア	4.5
THAILAND 4.875 06/22/29	タイ・バーツ	4.2
SINGAPORE 3.375 09/01/33	シンガポール・ドル	3.9
組入銘柄数	22銘柄	

（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

◆資産別配分

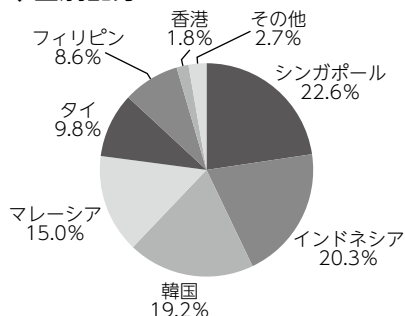


（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

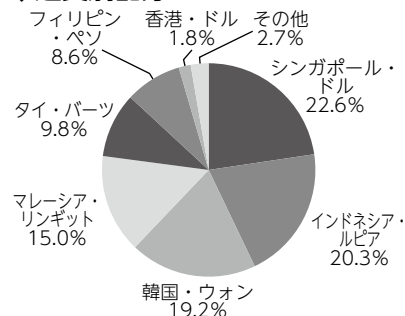
（注2）国別配分は、発行国（地域）を表示しています。

（注3）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

項目	第49期末 2019年1月15日	第50期末 2019年2月13日	第51期末 2019年3月13日	第52期末 2019年4月15日	第53期末 2019年5月13日	第54期末 2019年6月13日
純資産総額	183,809,826円	189,396,946円	188,892,824円	192,998,049円	185,670,821円	187,352,913円
受益権総口数	201,967,406口	201,942,189口	201,922,572口	201,923,070口	202,097,315口	202,130,426口
1万口当たり基準価額	9,101円	9,379円	9,355円	9,558円	9,187円	9,269円

（注）当作成期間（第49期～第54期）中における追加設定元本額は313,502円、同解約元本額は97,121円です。

<当ファンドの参考指数について>

●FTSEアジア国債インベスタブル・インデックス（円ベース、為替ヘッジなし）

FTSEアジア国債インベスタブル・インデックス（円ベース、為替ヘッジなし）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

